

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



国体で新体操を子どもと見に行きました。男子は迫力があり、女子は華麗でとても感動しました(伊藤かおりさん 38歳・八橋)

国体のとき、サッカーと陸上競技の会場で飲み物をサーブスするボランティアをしました。他県の選手たちとふれあつたのがとても心に残つたと同時に、役員の人たちの大変さがよく分かりました。本当にご苦労様でした!(加美山奈緒子さん 41歳・手形)

国体期間中にスタンブラリー15か所全部回りました。千秋美術館の秋田蘭画は本当にすばらしかった。最高の思い出かも:(川辺美紀さん 45歳・広面)

わか杉大会中、用があつて秋田駅に行きました。ボランティアのみなさんが丹精込めて育てたきれいなお花が飾られていて、心が和みました(渡部みゆきさん 26歳・外旭川)

わか杉国体、わか杉大会が終わっても、気持ちが高ぶつ

ているせいか息子の秋のマラソン大会の応援にも熱くなりました。結果は…。来年に期待することになりました(橋本史子さん 38歳・手形)

日赤跡地というのはとても貴重な空き地ですね。もし「空き地」でおじいさんやお父さん、お兄さん主導で子どもたちが身体を動かせたらすばらしいなと思います。例えば、すもつ、おしくらまんじゅう、たこ揚げ、雲台戦など、体ひとつでできることを鈴木千恵子さん 東通)

秋田県民になって1年半。秋田の人は何にでも砂糖をかけて食べるというのですが、本当なのか気になります(藤原千恵子さん 36歳・八橋)

赤、黄、だいたい、色とりどりに染まつた山々。秋田の紅葉の季節は、見事な色づきの風景を堪能できます(かりんさん 62歳・新屋)

11月18日の「家族の日」は、私の誕生日。今年の日曜日とあつて幸せいっぱいです。ど

地域のお話 おしえて!!

旧八田小学校でバイオリンコンサート 地域の力で開いた手作り演奏会



幕あいには佐藤さんを囲んでおしゃべりも

10月28日、新屋出身のバイオリニスト佐藤聡子さんの演奏会が、去年3月に廃校になった下浜八田小学校の体育館で開催されました。地域住民の「生のいい音楽を聴きたい」という願いにこたえ、西部公民館運営協力委員会が主催したものです。資金を委員が出し合ったり、地元企業と住民から援助してもらったりしたほか、運営に八田や豊岩、雄和のみなさんが協力するなど、地域の総力で実現したコンサート。委員長の高野昭雄さんは「おかげで住民の結びつきが強くなりました」と笑顔で話します。



懐かしい雰囲気の中で、生演奏を堪能しました

約2時間にわたって「浜辺の歌」「トルコ行進曲」などが演奏され、かつて子どもたちの声でにぎやかだった体育館に、バイオリンの美しい音色と大きな拍手が響きました。



おしゃべりかわらばん



9月30日、日本最大の豪華客船「飛鳥」が秋田港に寄港しました。全長241mの巨大な船体は、まるでビルのように。あまりの大きさに、写真を撮ろうと集まった人たちはカメラを手にみんな後ずさり...



花と緑の移動相談所で剪定や冬囲いの講習を受けた菅原長市さん(牛島)

基本の技術をマスター

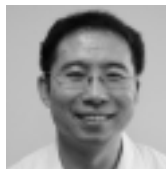
普段から庭いじりをしていて多少の経験はありましたが、プロのかたの手ほどきを受けることができ、とても参考になりました。特に剪定(せんてい)は基本の技術を学べてよかったです。何事も基本が大切ですね。

蘭州からこんにちは(^_^)

友好都市の蘭州市から秋田に来た3人。医療研修員の周さんと張さんは市立病院で12月中旬まで研修し、武術指導員の朱さんは11月末まで公民館で太極拳を教えます。

いろいろ経験したい

胃がんの早期発見が蘭州より進んでいるので、検査方法などをしっかり学びたいです。日本の食べ物ではおいしくて見た目もかわいい和菓子が気に入りました。



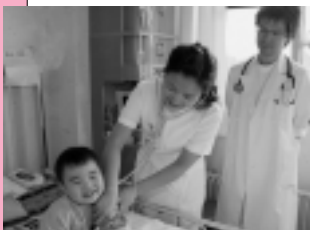
外科医の周承剛(ジュ・チェンガン)さん

秋田はきれいですね

日本は医師と看護師のコミュニケーションがよく取れていると感じました。秋田の街並みは美しく、通勤途中や休日に写真をたくさん撮っています。



小児科医の張小妮(ジャン・シヤオニ)さん



赤ちゃんの笑顔に張さんもニコリ



医療用器具の使い方を熱心に学ぶ周さん



中国武術六段の朱紅燕(ジュ・ホンイェン)さん

太極拳で心身健康に

太極拳は現代人のストレス解消にも役立つ健康的な武術です。私の動きから、内に秘めたエネルギー、そして中国の伝統文化を感じてください。

んな日になりますやら... (佐藤泰子さん 55歳・雄和) 春夏秋冬のある日本。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋を満喫しています。この四季を脅かす地球温暖化問題は地球上の私たち一人ひとりの考え方で防ぐことができず。未来のために自分ができることを考えよう! (黒猫ナナさん 52歳・河辺) 秋田に来て今年で2度目の冬です。去年は雪が少なかつたけど、今年はどうなんでしょう? どうぞお手柔らかにと祈らずにいられますか(たんぼぼさん 48歳・東通)

係からこと 先日、先輩の結婚式に出席したときの話。昔なじみの顔がそろい、和やかに時間が過ぎていった。余興の歌が始まると新郎新婦も友人の輪に入り、笑顔絶やさず歌った。ここまではよくある結婚式の風景。しかしこのあとちよびりいつもと違う光景が...。われわれの歌の番、ふと横を見ると、それまで笑顔だった先輩が泣いている。確かに曲の歌詞はすこくいい。しかしそれ以上に、歌に乗せた熱い想い、昔と変わらない信頼がきつと届いたのだろう。そこには十年以上上経っても変わらない絆があった。(相場)



雇用創出を支援

市役所工業労政課内にある秋田地域雇用創造協議会では、企業が求める人材を育てる各種無料セミナーを開催しています(詳細は広報あきた10月5日号に掲載)。11月から同協議会の職員になった下田優さんと尼ヶ崎亜子さんが秋田の雇用をバックアップ! <http://www.akita-koyou.jp/>



老人ホームに車いす

秋田南中学校の生徒会では、アルミ缶やプルタブを集めたり、バザーを開いたりして貯めたお金で車いすを購入。上北手にある特別養護老人ホーム・一つ森に寄贈しました。生徒たちからの一足早いクリスマスプレゼントに入所しているみなさんも大よろこびでした。